

各 位



会 社 名 J C R ファーマ株式会社 代表者名 代表取締役会長兼社長 芦 田 信 (コード番号 4552 東証プライム市場) 問合せ先 上席執行役員管理本部長本 多 裕 (TEL 0797-32-1995)

ライソゾーム病に対する J-Brain Cargo[®]技術を用いた遺伝子治療に関する 武田薬品との共同開発において、マイルストーンである非臨床 PoC 達成のお知らせ

当社と武田薬品工業株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長 CEO:クリストフ・ウェバー、以下、武田薬品)は、ライソゾーム病に対する JCR 独自の血液脳関門通過技術「J-Brain Cargo®」を適用した遺伝子治療に関する共同研究開発契約を締結しております。(関連リリース:2022 年 3 月 28 日付「武田薬品と、ライソゾーム病に対する J-Brain Cargo®技術を用いた遺伝子治療に関する共同研究開発およびライセンス契約締結のお知らせ」)この度、当社は、当該契約におけるマイルストーンである非臨床 PoC を達成しましたのでお知らせいたします。

今回の結果を踏まえ、当社は武田薬品より一定のマイルストーンフィーを受領することになります。また、本契約に基づき、JCR は今後、研究開発、販売に関するマイルストーンフィーおよび製品化後の売上高に応じたロイヤルティを受け取る権利を有します。なお、本件に関する 2023 年 3 月期の当社連結業績への影響は軽微であり、期初予想に織り込み済みです。

当社の常務取締役 研究本部長の薗田 啓之は、次のように述べています。

「武田薬品との共同研究が進展したことを嬉しく思います。今回の達成は、ライソゾーム病に対する遺伝子治療の実現可能性を示すだけでなく、他のモダリティに対する J-Brain Cargo[®]技術の応用可能性を示す重要なマイルストーンです。世界中のライソゾーム病の患者の皆さんに様々な治療選択肢を提供することは私たちの使命です。本共同開発のさらなる進展と成果に期待しています。」

以上